



高野校だより

校訓

至誠

進取

自治

協同

舞鶴市立高野小学校
令和8年度学校だより
1学期末号
令和8年7月17日発行

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1
Tel 0773-75-0768 Fax 78-3050
HP <http://takano.maizuru.ed.jp/>

1学期を終えて ～つながりを財産に、心豊かな夏休みを～



本日、1学期の終業式を迎えることができました。子どもたちが大きな事故やけがもなく、充実した学校生活を送りながら無事に1学期を終えられますのは、

保護者の皆様、そして地域の皆様の深いご理解と温かいご支援のおかげです。心より厚く御礼申しあげます。

終業式では、子どもたちとともに1学期を振り返りました。4月の始業式で「みんなが笑顔でいられる学校にしていきたいと思います」と話しました。そして、そのために「あいさつ」「やさしさ」「チャレンジ」の三つを大切にしてほしいと伝えました。

子どもたちは、この三つを心に留めながら学校生活を送り、たくさんの笑顔を生み出しました。日々の学習や学校生活、さまざまな行事を通して、多くの人と進んであいさつをし、関わり合いながら成長してきました。友達やなかよし班で協力して学んだり交流したりすること、地域の方々と触れ合うことなど、一人では得られない多くの学びがありました。

人と関わり合うことは、学校ならではのよさであり、かけがえのない「つながり」を生み出します。子どもたちには、この1学期で手にしたつながりを自分の大切な財産として、これからも互いを認め合い、支え合いながら成長してほしいと願っています。



さて、明日から40日間の夏休みが始まります。夏休みは命にかかわる事故が多くなります。自転車の乗り方や道路の渡り方などの交通ルールとともに安全な遊び方について学校でも指導しました。子どもたちが、事故のない安全で楽しい夏休みを過ごすために、ご家庭や地域でも見守りをお願いいたします。また、気温が高い日が続くことが予想されます。水分補給や規則正しい生活習慣など、熱中症対策にも十分にご留意ください。

夏休みは、子どもたちが学校では学べないことをたくさん経験できる貴重な時間です。毎日の宿題や規則正しい生活もちろん大切ですが、それ以上に、ご家族と過ごす時間や地域での体験、人との関わりの中で学ぶことがたくさんあります。一緒に食事をする、会話をすること、お手伝いをする、時には失敗すること。そうした何気ない日々の積み重ねが、子どもたちの心を豊かに育んでいきます。

夏休みの終わりに、「宿題が終わった」という達成感だけでなく、「家族との思い出ができた」「自分で考えて行動できた」「人への感謝の気持ちをもてた」といった心の成長を感じられる夏になればと思います。

子どもたちが安全で充実した毎日を送り、ひと回り成長した姿で2学期の始業式に笑顔で元気に登校できることを願っています。

校長 藤原 周子
教職員 一同

